

平成 30 年度
(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会
第 6 回理事会

日時 平成 30 年 9 月 11 日 (火)

午後 2 時 30 分～午後 5 時 45 分

場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 30 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所 第 6 回理事会

日時：平成 30 年 9 月 11 日（火） 午後 2 時 30 分～午後 5 時 45 分

場所：（一社）静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者：現在役員数 20 名（理事 18 名・幹事 2 名）

伊藤喜章 須田達也 大石和伸 清水憲雄 羽切政仁

坂根潤一 齋藤晴義 石井浩崇 鈴木淳二 川口貴子

直田健太郎 本多譲 榛葉智之 鈴木真紀子 勝又隆子

佐原卓夫 加茂川暢彦（書記） 藤原誠（監事） 中島和浩（監事）

（19 名／全 20 名中 うち理事 17 名／18 名 監事 2 名／2 名）※敬称略

欠席：齋田英之

議長及び議事録署名選出

議長 伊藤喜章

議事録記名人 須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

議題 ※敬称略

理事会に先立ち、

1. 検体識別マーカーについて (ファルマバレー植田)、
2. メディメッセージ (協和医科器械・ディスタンス)
3. 検査と健康展 (協和医科器械・ディスタンス)

以上、3件について説明。

1. 前回議事録確認
2. ファルマバレー (伊藤、ファルマバレー植田)
3. メディメッセージ (別資料含む) P2～3 (齋藤晴義、協和医科器械・ディスタンス)
4. 検査と健康展 P4～12 (坂根)
5. 低塩低カロリープロジェクト P13～15 (伊藤、榛葉)
6. 伊豆市社会福祉大会 P16～17 (羽切)
7. 日臨技関係 (他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会) P18～23 (羽切)
8. 中臨技関係 P24 (伊藤)
9. 第2回静岡県医師会臨床検査精度管理委員会 P25～26 (伊藤)
10. 各部報告・審議事項 (各部局長、担当理事)
 - ・ 学術部 P27～40
 - ・ 組織部 (連盟含む) P41～50
 - ・ 広報部
 - ・ 会計部 (別資料)
11. 事務局関連 P51～59 (榛葉)
12. その他

理事会に先立ち、以下の説明等が行われた。

1. 病理検体識別マーカー（ファルマバレー植田）（別紙資料あり）
 - ・病理検体識別マーカー（検体取り違いのリスクを減らすため）の商品開発説明が行われた。
 - ・理事から蛍光染色に影響ないか、再包埋は可能か、術中迅速に対応できるのか等の質問。伝票と標本を関連付けさせたらよい等の意見があった。
 - ・質問の回答は、静臨技技師会事務所にメールで返答する。

2. メディメッセージ（協和医科器械・ディスタンス）（別紙資料あり）
 - ・会場レイアウトや詳細情報の説明があり承認された。
 - ・白衣の準備、来場者へ配布する説明文の準備の確認を行った。
 - ・頸動脈エコーの展示無し。所見があった場合の説明が難しい等の理由。
 - ・展示ブース内に20ポジションあるため、1日当たり40名以上の動員が必要か。必要動員数を検討する。前回は70名を動員した。

3. 検査と健康展（坂根、協和医科器械・ディスタンス）（別紙資料あり）
 - ・8月8日に準備会議が行われた。
 - ・現状の報告、今後のスケジュールの説明。
 - ・当日は30名位の動員が必要のため、理事へ参加のお願いがされた。

1. 前回議事録確認
 - ・第2回常務理事会、第4回ならびに第5回理事会の議事録が完成した。
2. ファルマバレー（伊藤会長、ファルマバレー植田）
 - ・伊藤会長より理事へ、ファルマバレーへの協力依頼があった。
3. メディメッセージ（齋藤晴義常務理事、協和医科器械・ディスタンス）
 - ・当日参加理事の担当表、宿泊理事の説明を行った。
 - ・前日（10/22）の準備は無し。当日はAM9時集合。
 - ・当日参加学生、教員の人数訂正。学生13名→10名以下。教員2名→1名。
 - ・当日は、公共交通機関で来場するように。
4. 検査と健康展（坂根常務理事）
 - ・質問なし。
5. 低塩低カロリープロジェクト（伊藤会長、榛葉事務局長）
 - ・詳細説明、参加者リストの説明、人数調整、参加者要請を行った。
 - ・参加学生の人数説明（別紙資料あり）
 - ・参加者・担当リストが完成したら、メールでお知らせする。
 - ・静岡県臨床衛生検査技師会は後援ではなく、共催である。
6. 伊豆社会福祉大会（羽切常務理事）
 - ・10月27日に開催される。
 - ・10月2日に事前説明会がある。
 - ・動員（約5名）は、東部支部の理事にお願いした。
7. 日臨技関係（他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会）（羽切常務理事）
 - ・2019年1月12、13日に開催される。伊藤会長には12日に挨拶をして頂く。
 - ・4団体（静岡県病院薬剤師会、静岡県看護協会、静岡県理学療法士会、静岡県臨床工学技士会）に講師依頼の文書を送付した。
 - ・今後、企画書を作成する。
 - ・講師謝礼金は10,000円。支払調書、領収書を作成するため後日、講師自宅住所等を学術会計へ連絡する。
 - ・参加人数は60名を目標にしている。
 - ・伊藤会長、清水副部長より、今後開催されるニューリーダー育成研修会の集客依頼があった。

12月8日中部（あざれあ）、12月9日東部（三島市民文化会館）で開催される。

8. 中臨技関係（伊藤会長）

- ・中部圏支部部門長名簿を作成した。
- ・今後、生理部門が3部門（生理、エコー、呼吸器）に分かれる可能性あり。部門員の負担になるのではないかと意見あり。
- ・中部圏支部医学検査学会が数年後に静岡県で開催される。東部支部が担当である。

9. 第2回静岡県医師会臨床検査精度管理委員会（伊藤会長）

- ・清水学術部長より9月4日に委員会が開催された報告があった。

10. 各部報告・審議事項（各部局長、担当理事）

- ・学術部（清水学術部長）

【報告事項】

- 1) 研修会申請5件、終了申請4件あった。8/18に開催されたニューリーダー育成研修会は募集50名のところ、参加20数名であった。
- 2) 中部圏支部研修会開催案内（生物化学分析部門、病理細胞検査部門）を静臨技ホームページ、静臨技ニュースに掲載し会員へ周知する。
- 3) 静岡県臨床検査精度管理調査報告会について、プログラムの確認が行われた。三重学会、減塩プロジェクトとの同日開催であり、当日の担当者について、理事のみでの運営が困難なため、中部支部役員の動員についてもご協力をお願いしたい。役割分担については、今後決定していく。
- 4) 衛生検査所立入検査が実施される。大石副会長、羽切常務理事、直田理事が検査担当員になっている。

【協議事項】

- 1) 日本検査血液学会静岡支部開催行事（10/27形態セミナー、12/22サーベイ報告会）の共催依頼について審議され、承認された。
- 2) 静岡県臨床検査精度管理調査 施設総合評価調査書の主催者標記の変更について審議され、承認された。修正版を各理事へ送信する。
- 3) 静岡いびき睡眠時無呼吸研究会の登録団体更新申請について（勝又理事）
- 4) 資料なし、申し送り不備（活動報告書なし、企業の申請など）のため申請更新の段階にも達していない。先方に書類の再提出を求めている。

- ・組織部（連盟含む）

- 1) 各種表彰について（須田副会長）

- ・医療功労賞の推薦は該当者無しで報告済み。結核研究奨励賞の推薦については、東西中部支部長に調査依頼中。(別紙資料あり)
- 2) 会員の異動について (須田副会長)
 - ・2018年8月分の異動確認済み。承認されたため静臨技ニュース10月号に掲載予定。(別紙資料あり)
- 3) 会員名簿について (須田副会長)
 - ・600部印刷、見積もり196,020円だった。(別紙資料あり)
- 4) 求人情報掲載について (佐原理事)
 - ・前回理事会(平成30年7月27日)以降、掲載依頼7件、削除依頼1件であった。
- 5) 技師連盟関係。活動報告 (石井理事)
 - ・伊達忠一議員への推薦が賛成55、反対1。賛成多数で可決された。
- 6) 65周年記念誌作製の進捗について (須田副会長)
 - ・8/4編集作業打ち合わせを行った。9/30資料収集作業を行う予定。
 - ・記念誌の配布は、会員全員には配布しない。各施設に1~2部を配布予定である。各都道府県技師会や作成に関わった方々等に限定して配布する。
 - ・希望者があれば販売することも視野に入れる。
 - ・ホームページへの掲載について検討され、承認された。

・広報部

報告、審議事項なし。

・会計部 (鈴木会計部長) (別紙資料あり)

1) 7/31付けの日臨技からの送金

・年会費、入会金	54,500円
・第1回生物化学分析部門研修会助成金	50,000円
・第1回病理細胞部門研修会助成金	44,000円
・「検査と健康展」開催助成金	500,000円
・定時総会議決権行使書回収手数料	83,720円

8/31付けの日臨技からの送金

・年会費、入会金	37,500円
・生理部門研修会助成金	50,000円

2) 会計予算について

- ・学術部門の研修会予算申請時に、大幅に赤字(50,000円以上)となっている研修会は、先ず部門に赤字になる理由を説明してもらい、理事会で審議する。
- ・赤字になる理由の一つが、参加者数が少ないことによるものであり、各部門においても、参加者を増やす事を検討していただきたい。

11. 事務局関連（榛葉事務局長）

- ・ 8/25 開催「県民健康セミナー」開催協力の御礼状が届いた。
- ・ 10/5 開催予定「第1回医療安全推進研修会」後援依頼状が届いた。
- ・ 事務局だよりを作製した。

12. その他

- 1) 9/27～29 看護協会学術集会が行われる。
- 2) 2019年6月静岡県医学検査学会が開催予定。場所は「あざれあ」。大会長は大石副会長、実行委員長は坂根常務理事。
- 3) 事務局だよりの一番下の行。「愛知県臨床検査標準化ガイドラインに対するパブリックコメントについて」各施設連絡者宛にメールで配信してある。（清水副会長）
- 4) 「検査と健康展」SMBGは侵襲的医療行為のため、来場者本人が穿刺する場合は厚生労働省に届出が必要。ジョンソン・エンド・ジョンソンが書類を持っているため、大石副会長が書類を取り寄せ届出作業を進める。
- 5) 次回 理事会は10月。常務理事会はなし。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 伊藤喜章

氏名 _____ 印

議事録記名人

須田達也 大石和伸 清水憲雄 藤原誠 中島和浩

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印